

様式第1号（第2条、第3条関係）

年 月 日

(宛先) 下関市立大学長

記入は不要です。

経済

学部

国際商

学科

学籍番号

氏名 ○○○ ○○○

昼間、連絡のとれる番号
を書いてください。

電話番号

出身校の情報を書いてください。

単位認定申請書

下関市立大学学則第3

基づき、入学前の既修得単位の認定を申請いたします。

学歴欄

年卒業

○○ 短期大学 経済学部 経営情報学科 2025 年中退

年卒業

年中退

申請科目(他大学等)	単位数	振替科目(本学)	単位数
パターン1 ミクロ経済学A	2	ミクロ経済学 I	2
パターン2 金融論	4	金融論 I	2

パターン1

申請科目（出身校にて修得した科目）1科目 ⇒ 振替科目（単位認定希望科目）1科目

パターン2

申請科目（出身校にて修得した科目）1科目4単位 ⇒ 振替科目（単位認定希望科目）1科目2単位
※注意点

- 新入生ポータルサイトで入学予定の学科のシラバスを参照し、同等の内容の科目があれば申請することができます。
- 単位数は「申請科目（他大学）の単位数 \geq 振替科目（本学）の単位数」となるようにしてください。
- 申請科目（他大学）及び単位数は成績証明書と相違ないように記入すること。
- 振替科目（本学）及び単位数は本学のシラバスと相違ないように記入すること。
単位数もシラバスに記載されています。
- 申請科目（他大学）及び振替科目（本学）には、同一科目を2回以上記入しないでください。
ただし、違う年次に修得した同名の科目がある場合は、修得学年を記入すること。

記入は不要です。

学籍番号

様式第1号と相違ないよう
に記入してください。

氏名 ○○○ ○○○

申請科目(他大学等)	単位数	振替科目(本学)	単位数
ミクロ経済学A	2	ミクロ経済学I	2

【授業内容】

(授業時間)

ミクロ経済学A

1時限 90分 × 週 2回 × 15週 = 45時間

授業時間を例のように記入してください。

本学の授業形態と比べて極端に授業量が少
ないと、既修得単位として認定されない場合
があります。

ここに出身校のシラバスを貼り付けてください。

収まらなければ、裏に続きを貼り付けてもかまいません。